

体温記録表

ファミリークリニック小緑 R4.11

氏名 _____

男・女 _____

年令 _____

才 _____

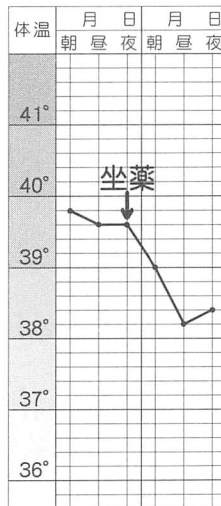
カ月 _____

- ①体温は病気の状態をあらわす大切な目安です。
 ◎朝、昼、夜 1日3回前後体温を測定し、例のように記入して下さい。
 ◎発熱がつづく場合、次回診察時におもち下さい。
 ②症状の記録や、もらったお薬の処方せんも大切に、治療に役立ちます。

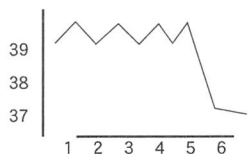
月日	月日	月日	月日	月日	月日
曜日	()	()	()	()	()
体温	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜	朝 昼 夜
41°					
40°					
39°					
38°					
37°					
36°					
白血球	4000-8000				
CRP	0.3-0.5				
N/L比	(1.8)				
Hb					



(例)

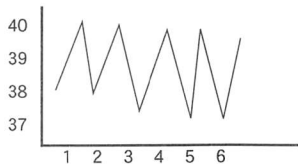


アデノ() RSウイルス() アデノ便() インフルエンザ迅速() マイコプラズマLAMP()
 溶連菌() ヒトメタニューモ() ロタ便() インフルエンザ(富士)() マイコプラズマ抗原(富士)()
 プロカルシトニン() 0.5ng/ml 新型コロナ抗原() 新型コロナLAMP() 百日咳LAMP() 百日咳抗原()



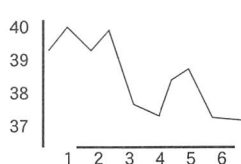
けい留熱 (ウイルス感染に多い)

発熱初期は解熱剤の効果は少ない
 解熱するときには一気に平熱へ
 アデノウイルス (プール熱)、突発性発疹など



弛張 (しちょう) 熱: 細菌感染に多い

上下が激しい
 (細菌性) 肺炎・気管支炎



二峰性の発熱: 発熱のピークが2回

麻しん、インフルエンザなどに見られる

WEB受付QRコード



公式ブログQRコード



症状が回復するまでの期間の目安～90%の小児 20221005 熱型表裏、ウイルス、説明

～ 完全に回復するまでの期間は案外長い～

耳痛：7～8日

咽頭痛：2～7日

クループ：2日

気管支炎：21日

急性咳嗽：25日

感冒症状：15日

非特異的な気道感染症の症状：16日

10日ルール：10日以上膿性鼻汁→中耳炎に注意

カゼ症候群～主なウイルス

ライノウイルス：“カゼ”の約8割、潜伏期2-3日

喘息の急性増悪の原因約6-7割

エンテロウイルス～エコーウイルス（二峰性発熱、解熱後発疹）

コクサッキー（ヘルプアングーナ、咽頭炎）

エンテロウイルスA71 手足口病、ヘルプアングーナ、脊髄炎～

ヒトコロナウイルス：1,2,3,4型、発病3-4日目ピーク

パラインフルエンザ：クループ（喉頭気管支炎）、咳つよい、いくら様咽頭

咳鼻汁は2-3日後から

咳が強い：パラインフルエンザ（喉頭-気管支炎～のどと気管支）

発熱と咳が同時：RS、hMp、インフル、パラインフル ～8割

ほぼ熱のみ：アデノ、ライノ、エンテロ（コクサッキー、エコー：発疹、エンテロA71）

パラインフル1型など

アデノ～扁桃炎・咽頭炎、胃腸炎・角結膜炎（プール熱は充血+発熱、眼脂）

→症状はいろいろ多彩

ウイルス性胃腸炎（嘔吐下痢症）を起こすウイルス

ノロウイルス、サポウイルス、アデノウイルス、ロタウイルス、エコーウイルス

アストロウイルス、パレコウイルスなど